

このたびは、本品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前にこの説明書を必ずお読みになり、正しくお使いください。尚この説明書は、お読みになった後もいつでもお手元に置いてご使用ください。次に、安全上重要な注意事項の表示と内容を説明します。これらは守らないと負傷したり物的損害を生ずる可能性があることを表現しているものです。安全のため必ずお守りください。

**注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

**【部品の確認】 ● 梱包を開いて部品の確認をしてください。**

固定金具A 1個	固定金具B 1個	ワイヤーストッパー 差込口 1組	ワイヤー 1本	蝶ねじ 2本	ウレタンマット 1個	ねじ(ねじ+ばね座金+平座金) M8 M6 M5 M4	蝶ねじ平座金 2枚	木ねじ 4本
-------------	-------------	------------------------	------------	-----------	---------------	--------------------------------	--------------	-----------

**【各部の説明】**

**テレビ背面とワイヤーの取付け**

ねじ穴部に合うねじを組付け、ワイヤーを固定します。

壁掛け金具取付用ねじ穴が複数ある場合は、中心から斜め上に離れたねじ穴2か所を選び、バランス良く取付けます。

ねじ穴には、最初からねじがついている場合もありますので、取付けるねじ穴が、わからないときは、テレビメーカーにお問合せください。

テレビ本体の中心に合せて金具を取付けます

取付けのためのねじ穴は、左右70cm以内にあるものを使用します

ワイヤーは、たるみの無いように真直ぐな状態にします

5cm以上必要

◆薄型テレビ

TM-501/Kは、サイズ40インチ以下、重さ38kg以下の薄型テレビにお使いください

固定の解除は、ワイヤー出口の凸形を引いてください。

**注意** テレビの脚(スタンド)の底面に、必ず弊社製「**振動吸収ウレタンマット**[TM-050/Z]」(別売)を貼付けてください。

5cm x 5cmサイズ8枚分を均等に貼付けます。

テレビ脚の底面イメージ図

(ウレタンマットはハサミなどで切り分けることができます)

**ワイヤーの固定**

ワイヤーの固定は、矢印の方向から差込むと、ワイヤーが固定されます。

**【固定金具の組立方法と取付けかた】 ※裏面の【使用上の注意】を必ずお読みください。**

● テレビ台の天板を挟み込むとき

- ①固定金具Aにワイヤーストッパーを取付けます。
- ②固定金具Aの底面にウレタンマットを貼付けます。
- ③テレビ本体の中央の位置でテレビ台の天板の後端に固定金具Aをウレタンマットで貼付けます。
- ④テレビ台の天板の厚さに合せて固定金具Bを取付けます。

13mm から 50mm

5mm から 13mm

テレビ台によっては、天板を挟み込むことができない場合があります。木ねじを使いテレビ台の天板や、壁面へ固定金具を取付けることもできます。

● テレビ台の天板に木ねじを使い固定するとき

・テレビ台の背面の中央に補強板がある場合

・天板の裏側に補強があり、固定金具とあたってしまう場合など

- ①固定金具Aにワイヤーストッパーを取付けます。
- ②テレビ本体の中央の位置でテレビ台の天板の後端に、固定金具Aの位置を仮決めします。
- ③下穴をあけ、固定金具Aを4本の木ねじでしっかり固定します。

**注意**

テレビ台の天板に固定する場合は、天板の強度を確認してください。天板内部が中空など木ネジがきかない場合はお使いいただけません。

● 壁面に木ねじを使い固定するとき

上から見た図

壁ボード材 間柱

壁

壁

**注意**

壁面に固定する場合、壁内部に柱のある部分を確認して取付けます。芯材や間柱が無く石膏ボード材のみの場所では十分な強度が取れません。

**注意**

取付け位置は、テレビ台天板の高さに近い所へ取付けます。ワイヤーストッパーの差込口とワイヤーがあたる場合は、ワイヤーがこすれて強度が低下する恐れがあります。又、テレビ本体より高い位置に取付けてテレビを吊り上げるような使い方はできません。